



令和5年度



夏のボランティア体験月間のお知らせ

毎年7月～8月を『ボランティア体験月間』と位置づけ、県内の生徒・学生及び社会人等を中心にボランティア活動に参加・体験することにより、子どもから高齢者までさまざまな人の福祉や地域課題に気づき、理解し、多様なものの考え方ができ、人間性の向上やコミュニケーションによる自らの魅力を引き出すきっかけづくりを推進し、ボランティア活動への積極的な参加を促します。

「ボランティア…興味はあるけど、きっかけがつかめない」「将来福祉関係の仕事に就きたいと思っている」「いろんな人と接してみたい」などなどボランティア初心者の方この機会に参加してみませんか。

【1】活動場所：県内の福祉施設（高齢者・障がい者・児童・保育）

【2】参加対象者：県内に在住する児童・生徒・学生又は社会人
（受け入れ施設により異なります）

なお、ボランティア活動保険（200円）の加入が必要です。

【3】募集人員：1施設1～3名程度（施設により異なります）

【4】活動期間：7月21日～8月31日（原則として1人3日間以内）

【5】参加料：無料（但し、施設までの交通費等は参加者負担）

【6】申込書：社会福祉協議会に設置及び別府市社協ホームページからダウンロード可能

【7】申込締切：受け入れ施設の申し込み締め切りに準じます。

また、定員に達しない場合は随時受付ける施設もあります。

【8】問い合わせ先：別府市社会福祉協議会（月～金8:30～17:00）電話26-6070



貸出備品を使ってみませんか？

ちょっとしたレクリエーションにお使いいただけます

社協会員の方々を対象に様々な福祉機材の貸し出しを行っています。
地域でのイベントやいきいきサロン等で使えるゲームが多くありますので、是非ご利用ください！

※社協会員は、社会福祉協議会でいつでも加入できます。



ビンゴボードゲーム



バッグー



ターゲットゲーム

福祉
関連品

C D 演歌、懐かし曲、思い出曲
DVD 認知症関連
サロン等でもお使いいただけます



うらしま太郎
（高齢者疑似体験グッズ）

【問合先】地域福祉係

アルツハイマーデー街頭啓発活動を一緒にしませんか？

9月21日(木)はアルツハイマーデーです。

昨年「アルツハイマーデー街頭啓発活動」を実施しています。今年は、街頭活動に参加して下さるみなさんを募集いたします。

- 日時 **9月21日(木) 午後2時～3時まで**
- 場所 **別府市内 商業施設など 2か所予定**
- 人数 **10名程度**
- 申込 **電話 26-6070**
- 対象 アルツハイマーデーの趣旨に賛同し活動して下さる方、現地集合・現地解散できる方。
- 内容 街頭を歩いている方などへ、リーフレット等を配布します。
※募集人数に達し次第、締め切りとさせていただきます。



1994年「国際アルツハイマー病協会」は世界保健機関と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症への理解を広めています。



笑って 楽しい 市民講演会



5月19日、Mottoひょうご事務局長の栗木剛さんに「そろそろ地域活動を始めようかな？さあ、やろう！」を演題にご講演していただきました。新型コロナウイルスの影響で数年間にわたり様々な地域活動が制限されてしまいましたが、そろそろ地域活動を再開しようと考えている方々に対し、背中を「ポンッ」と押してくれるようなお話しをしていただきました。

ボランティア連絡協議会



3月20日、別府市ボランティア連絡協議会が清掃活動を行いました。温泉まつりの会場となる別府駅前を綺麗にすることで、別府に来られる方々をお出迎えしようと、会員29名が別府駅から北浜公園までの清掃活動を行いました。ボランティアに参加することで、街の中もそして気持ちまでキレイになりました！

第73回 社会を明るくする運動強化月間 #生きづらさを生きていく。

犯罪を犯した人の立ち直りには地域社会のあたたかい心が必要です。社会を明るくする運動は、立ち直りを見守り支え更生についての理解を深めることで私たちが暮らす地域が、より安全で安心な犯罪や非行のない明るい社会にするために全国的に行われている運動です。別府市では17地区社会福祉協議会が市内各所で交流事業などを行っています。



上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

ご寄付ありがとうございました (5月1日から5月31日まで)



▼香典返し (敬称略)

～謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます～

- ・ 3万円 (亡夫 忠久) 南荘園……………村津久美子
- ・ 1万円 (亡従姉 フサヨ) 山家……………友永 秀歳
- ・ 3万円 (亡母 京子) 明馨……………山住 義昭
- ・ 金一封 (亡父 茂美) 野口中町……………渡邊 雅志
- ・ 3万円 (亡夫 敬司) 天間……………久保 京子
- ・ 3万円 (亡母 美知子) 馬場……………加賀 成子
- ・ 1万円 (亡妻 愛子) 上人ヶ浜……………山下 英箕
- ・ 3万円 (亡母 チカ) 関の江新町……………豊島 勝利
- ・ 2万円 (亡夫 竜之助) 古市町……………藤内さおり
- ・ 3万円 (亡夫 良輝) 上人本町……………池島 洋子
- ・ 3万円 (亡叔母 竹山ナミコ) 北鉄輪……………大野 恵子

- ・ 5万円 (30周年を記念して地域福祉の推進の為に)

……………別府市ボランティア連絡協議会

▼物品寄付 (敬称略)

- ・ 車いす 2台
- ……………異業種交流会どーや会 代表 土谷 幹男

▼自動販売機設置協力企業 (敬称略)

- ・ 株式会社プランニングおがわ・天然坊主地獄

法人会員のご紹介 [5月1日～5月31日受付分] (敬称略)

～ご協力ありがとうございました～

別府市遺族会連合会/株式会社中野商店
別府地区更生保護女性会/株式会社コスモレンタル
三光建設工業株式会社/聖人保育園
生活支援事業所お多福別府/古庄整備工場
真愛幼稚園

▼フードドライブ (敬称略)

お菓子、カルピス、調味料、缶詰、お茶他
末広町自治会、古市町自治会
他5名の方からご協力をいただきました。

▼一般寄付 (敬称略)

- ・ 71,600円 (地域福祉の為に)
- ……………浜脇1丁目一区 老人クラブ青和会
- ・ 3,000円 (地域福祉の為に)
- ……………ケアセンターつなぐ
- ・ 7,100円 (店内で実施の「もぐもぐチャレンジ」で皆様にご協力いただいた善意を別府っ子応援事業の為に)
- ……………株式会社イズミ ゆめタウン別府

皆で後見、地域に貢献

こうけん相談室

vol.19

問合せ

別府市成年後見支援センター

☎0977-73-6070



成年後見人には、必ず候補者が選ばれるのですか？
また、候補者がいない場合はどうしたらよいですか？



親族



市民後見人



弁護士



例えば、親族で後見人等候補者がいる場合(ご本人の子など)、申立書に候補者を記載することができますが、家庭裁判所では、申立書に記載された候補者が適任であるかどうかを審理します。
その結果、被後見人が必要とする支援の内容などによっては、候補者以外の方(弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職や法律または福祉に関する法人など)を成年後見人に選任することがあります。
候補者がいない場合は、ご本人の心身状況を踏まえて家庭裁判所が選任します。
詳しくは別府市成年後見支援センターへお尋ねください。

フードドライブに、ご協力をお願いします!!



フードドライブとは??

企業・団体からの支援や、ご家庭に余っている未使用食品を社協に持ち寄っていただき、「食」に困っている個人や家庭、子ども食堂等へ無料配布しております。
別府市社会福祉協議会では、物資の受付を随時行っております!!ご不明な点は、地域福祉係までお尋ねください。

◆ 受付できない食品 ◆

- ・ 生鮮食品や賞味期限が2か月未満のもの
- ・ 賞味期限が記載されていないもの
- ・ 開封しているもの
- ・ お米は収穫から2年以上たったものや精米から2か月以上たったもの

【問合せ】地域福祉係

認知症と共に生きる 2023

認知症の進行に合わせた「家族の心がまえ」や「ケアのポイント」②



本人の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物忘れにより生活しづらさがある ・ 日にちや時間がわからなくなる時がある ・ 買い物やお金の管理にミスがみられる
家族の気持ち (例)	混乱、認知症状に振り回されてしまう
家族の心がまえ	<input type="checkbox"/> 心配なことを抱え込まない様にしましょう <input type="checkbox"/> 仲間を作りましょう <input type="checkbox"/> 認知症についての学びを継続しましょう
ケアのポイント	<input type="checkbox"/> 安心した生活を送れる環境を整える <input type="checkbox"/> 介護保険を申請 <input type="checkbox"/> 薬による治療 <input type="checkbox"/> 役割や社会参加の機会を持つ

上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

地域に活気! 活動に元気! ～地区社協活動紹介～

たけふみ健康体操教室(大平山地区)

大畑長寿会の会員が中心になつて、月2回大畑公民館でたけふみ体操を中心にストレッチや筋トレをおこなっています。

平成19年から始めたこの活動は「体操で元気に、健康に」を台言葉に、みんなで元気に、楽しく続けており、若いころから慣れ親しんだ昭和歌謡曲やアニメソングなどでリズム体操ができるので、飽きずに長続きができる。ちなみに、最高齢の参加者は92才でした!!

講師の先生は、その日の参加者の状況を見ながら体操を組み立てるので、毎回違う体操ができて、いつも新鮮です!見学や体験参加はいつでも出来ますので、どなたでもお問い合わせください。



たけふみとパイプ椅子を使っ
ての体操は、とても体が暖まります!



最後はみんなて手を取り合っ
て筋トレをします。



赤い羽根共同募金は地区社協活動を支援しています

地域のおくすり屋さん⑦

別府市社協は「別府市医薬品小売協同組合」と連携し、地域の皆さまの声を聞かせていただきます。お困りごとなど薬局・薬店にご相談ください。



後藤薬局 楠町店

楠町14-8
☎76-8370



後藤薬局 亀川店

亀川浜田2-62ベルメゾン亀川1F
☎27-8500

※小売店の一覧は別府市社協ホームページに掲載しております。



温たまさん&だいふくんの 健康の知恵袋

—その49—



(だ) 最近は暑くなってきたね。

(温) そうだね。梅雨時や夏は、湿度や気温が高くなって細菌が増えやすくなるから、この時期は細菌性の食中毒の発生件数が増える傾向があるんだ。

(だ) そうなんだね。食中毒って夏だけなのかな?

(温) 食中毒は1年中起きるんだよ。梅雨時期や夏は細菌性の食中毒が多くて、冬はウイルス性の食中毒が、春や秋には自然毒による食中毒が多く発生するんだ。それに、寄生虫による食中毒は年間を通して発生しているんだよ。

(だ) そうなんだ・・・家庭でできる食中毒予防ってあるのかな?

(温) もちろん! 冷凍や冷蔵の食品は、持ち帰ったらすぐに、冷蔵庫や冷凍庫に入れる。調理前や食事前はしっかり手を洗う。食品の加熱は十分行うなどは、家庭で行う食中毒予防だよ! 詳しくは、厚生労働省のホームページにも載っているから、一緒に確認してみよう!



7月行事予定

* 福祉会館・あすなろ館 10月分予約
福祉会館・あすなろ館
受付開始 1日(土)～

* 認知症サポーター養成講座【要申込】
18日(火)10:00～ 社協会議室
25日(火)10:00～ あすなろ館

* ちょいボラ養成講座【要申込】
18日(火)13:30～ 社協会議室
25日(火)13:30～ あすなろ館

* 終活相談 20日(木)13:00～
別府市成年後見支援センター: 要予約

* 夏のボランティア体験月間
7月21日(金)～ スタート

※上記日程は諸事情により、変更することがありますので、ご参加の際には事前にお問い合わせください。



7月になり、本格的に夏の日差しが、顔や身体など肌にじりじりと刺さるようになりました(+o+) 昨年の今頃より、外出する機会も増えて来ましたので、熱中症には気を付けて過ごしましょう!

今月号でお知らせしている夏のボランティア体験をされる方や、レクリエーション貸出用品を使って地域活動をされる方など、その他色々な外出時には熱中症対策をしっかりされてください。

温暖化が進み、年々暑さが厳しくなっていると感じます。電気料金の値上がりで、家計状況も厳しくなっていますが、身体のためにも、クーラーを我慢して体調を崩すことのないように気を付けて、暑い夏を乗り越えましょう!! (あめ★ぐみ)

べっぴん社協だより 第351号

編集&発行 社会福祉法人 別府市社会福祉協議会
別府市上田の湯町15番40号
TEL(0977)26-6070 FAX(0977)26-6620
<http://beppu-shakyo.or.jp/>



HP



LINE



Instagram